

キャッチフレーズ

区民とともに作る「暮らしやすいまち・中央区！」

局・区の運営の責任者

中央区長 藤田雅之  
副区長 鈴木泰明

局・区の役割・目標

- 1 地域に関心を持ち、愛着や誇りを感じながら暮らせるまちづくりを進めます。  
身近な地域の人や自然、文化、歴史に加え、商店街、大学、企業など、地域の資源にも関心を持ち、愛着を感じながら、地域で暮らす人々と温かなコミュニティの中で住んで良かったと実感できるまちづくりを進めます。  
区民を含む多くの人に、中央区の魅力ある地域資源や取組に触れ、区に興味や愛着を持ってもらうため、区の情報発信を進めます。
- 2 身近な住民同士が地域を支えあう、安全で安心なまちづくりを進めます。  
少子高齢化や人口減少社会を見据え、日頃からの高齢者の見守りや防災活動などの備えの充実、多発する自転車・高齢者の交通事故や、振り込め詐欺、空き家の適正管理など身近な課題の解決に向けて、区民との協働により取り組みます。
- 3 区民から信頼され、期待される区役所づくりを進めます。  
区民ニーズや地域課題の的確な把握に努め、その解決に区民と協働で取り組むとともに、正確で迅速な質の高い行政サービスを提供することにより、区民の満足度を高め、信頼される区役所、期待に応える区役所を目指します。

局・区経営の視点・方針

- 1 職員一人ひとりが地域の実情や思いを共有し、「顔の見える関係」を築きます。
- 2 スピード感を持って、地域課題の解決に取り組みます。
- 3 職員一人ひとりが広報マンという意識を持ち、区政や区内の出来事等について情報収集し、区の魅力を内外に発信します。
- 4 おもてなしの心を持ち、お客様の話をしっかりお聞きし、親切、丁寧、正確なサービスを提供します。
- 5 職員一人ひとりが、公務員倫理と服務規律を遵守し、区民の信頼に応えます。

現状と課題

No.	現 状	課 題																				
1	<p><b>【協働によるまちづくり】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民会議やまちづくり会議で、地域の課題解決に向けた検討を進め、区民との協働によるまちづくりを進めている。</li> <li>・各地区では、自治会、防犯協会、交通安全協会、民生委員・児童委員協議会、地区社会福祉協議会、公民館運営協議会、商店街、各種祭りやイベント実行委員会など、様々な団体・組織が地域の課題解決や活性化に向けた積極的な活動を行っている。</li> <li>・人口減少等の進行により、地域課題が多様化するとともに増加傾向にある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域づくりを担う団体・組織においては、担い手の減少や高齢化といった課題が生じており、その仕組みを人口減少等の社会の変化に適合させる必要が生じている。</li> <li>・これまで地域に関心が薄かった若い世代にまちづくりに関する様々な情報を幅広く、効果的に提供していく必要がある。</li> </ul>																				
2	<p><b>【自治会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市化の進展やライフスタイルの多様化などにより、地域のつながりや連帯感が薄れている。</li> <li>・役員の高齢化や担い手不足、自治会加入率の低下により、地域を支える活動が停滞している。</li> <li>・市自治会連合会と市は、更なる連携強化を図るため、基本協定を締結している。</li> <li>・相模不動産団体三支部連絡協議会、市自治会連合会及び市は、市民の自治会加入を促進するための協定を締結している。</li> </ul> <table border="1" style="margin-top: 10px; width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">自治会加入率 (%)</th> <th style="width: 12.5%;">H28</th> <th style="width: 12.5%;">H29</th> <th style="width: 12.5%;">H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央区</td> <td>54.1</td> <td>53.0</td> <td>51.6</td> </tr> <tr> <td>緑区</td> <td>55.5</td> <td>54.2</td> <td>52.7</td> </tr> <tr> <td>南区</td> <td>58.8</td> <td>58.3</td> <td>57.0</td> </tr> <tr> <td>全市</td> <td>56.3</td> <td>55.3</td> <td>54.0</td> </tr> </tbody> </table>	自治会加入率 (%)	H28	H29	H30	中央区	54.1	53.0	51.6	緑区	55.5	54.2	52.7	南区	58.8	58.3	57.0	全市	56.3	55.3	54.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会活動が停滞すると、地域における安全・安心な生活を維持していくことが困難となる。</li> <li>・自治会の加入率向上に向け、自治会活動の重要性・必要性を区民に理解してもらい、より多くの区民に自治会活動に参加してもらうため、自治会への加入促進策を検討・実施する必要がある。</li> <li>・高齢化した会員の負担や役員の負担を軽減する方策についても早期に検討・実施する必要がある。</li> <li>・マンション等の集合住宅への働きかけやマンション等の開発行為に係る自治会への情報提供を図るなど、自治会と連携し、より効果的・効率的な加入促進を進める必要がある。</li> </ul>
自治会加入率 (%)	H28	H29	H30																			
中央区	54.1	53.0	51.6																			
緑区	55.5	54.2	52.7																			
南区	58.8	58.3	57.0																			
全市	56.3	55.3	54.0																			

No.	現 状	課 題																																					
3	<p><b>【防犯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・刑法犯認知件数は減少傾向にあるものの、自転車の盗難被害件数が高い水準で推移しており、また、高齢者を対象とした振り込め詐欺の被害件数が増加している。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">中央区内刑法犯認知件数</td> <td>2,141</td> <td>1,954</td> <td>1,746</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">うち自転車の盗難</td> <td>件数</td> <td>661</td> <td>538</td> <td>612</td> </tr> <tr> <td>割合(%)</td> <td>30.9</td> <td>27.5</td> <td>35.1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">うち振り込め詐欺</td> <td>件数</td> <td>23</td> <td>41</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>割合(%)</td> <td>1.1</td> <td>2.1</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>被害額 (万円)</td> <td>約 10,000</td> <td>約 7,700</td> <td>約 10,000</td> </tr> </tbody> </table>			H28	H29	H30	中央区内刑法犯認知件数		2,141	1,954	1,746	うち自転車の盗難	件数	661	538	612	割合(%)	30.9	27.5	35.1	うち振り込め詐欺	件数	23	41	56	割合(%)	1.1	2.1	3.2	被害額 (万円)	約 10,000	約 7,700	約 10,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・警察や関係団体、地域と連携した更なる普及啓発により犯罪抑止力の向上や犯罪被害の未然防止に努めることが必要である。</li> <li>・犯罪の種別、発生場所、手口など、犯罪発生状況を踏まえた効果的な対策の検討、実施が必要である。</li> </ul>					
		H28	H29	H30																																			
中央区内刑法犯認知件数		2,141	1,954	1,746																																			
うち自転車の盗難	件数	661	538	612																																			
	割合(%)	30.9	27.5	35.1																																			
うち振り込め詐欺	件数	23	41	56																																			
	割合(%)	1.1	2.1	3.2																																			
	被害額 (万円)	約 10,000	約 7,700	約 10,000																																			
4	<p><b>【交通安全】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故件数は減少傾向にあるものの、子どもが関係する自転車事故と高齢者の交通事故が多い。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">中央区内交通事故発生件数</td> <td>1,185</td> <td>1,185</td> <td>1,041</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">うち自転車の交通事故</td> <td>件数</td> <td>361</td> <td>391</td> <td>328</td> </tr> <tr> <td>割合(%)</td> <td>30.5</td> <td>33.0</td> <td>31.5</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">【自転車交通事故のうち、18歳以下が関係する事故(死傷者数)の件数(上記の内数)】</td> <td>件数</td> <td>119</td> <td>120</td> <td>91</td> </tr> <tr> <td>割合(%)</td> <td>33.0</td> <td>30.7</td> <td>27.7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">うち高齢者の交通事故</td> <td>件数</td> <td>359</td> <td>362</td> <td>331</td> </tr> <tr> <td>割合(%)</td> <td>30.3</td> <td>30.5</td> <td>31.8</td> </tr> </tbody> </table>			H28	H29	H30	中央区内交通事故発生件数		1,185	1,185	1,041	うち自転車の交通事故	件数	361	391	328	割合(%)	30.5	33.0	31.5	【自転車交通事故のうち、18歳以下が関係する事故(死傷者数)の件数(上記の内数)】	件数	119	120	91	割合(%)	33.0	30.7	27.7	うち高齢者の交通事故	件数	359	362	331	割合(%)	30.3	30.5	31.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車条例の施行に伴い、家庭や地域などでの交通安全教育の普及促進や自転車マナーの向上、交通ルールの遵守に向けた取組のほか、保険加入やヘルメット着用の促進が求められている。</li> <li>・自転車条例の認知の浸透を図るため、引き続き、様々な機会を通じて周知・啓発に取り組む必要がある。</li> <li>・警察や関係団体、地域と連携し、年齢、場所等に応じたきめ細やかな活動を行うなど、効果的な啓発活動を進める必要がある。</li> </ul>
		H28	H29	H30																																			
中央区内交通事故発生件数		1,185	1,185	1,041																																			
うち自転車の交通事故	件数	361	391	328																																			
	割合(%)	30.5	33.0	31.5																																			
【自転車交通事故のうち、18歳以下が関係する事故(死傷者数)の件数(上記の内数)】	件数	119	120	91																																			
	割合(%)	33.0	30.7	27.7																																			
うち高齢者の交通事故	件数	359	362	331																																			
	割合(%)	30.3	30.5	31.8																																			
5	<p><b>【防災】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区防災計画の策定や地域の防災意識の高まりにより、自主的な防災活動が進んでいる。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">単位自主防災隊組織率</td> <td>組織数</td> <td>191</td> <td>192</td> <td>192</td> </tr> <tr> <td>割合(%)</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">避難所運営協議会組織率</td> <td>組織数</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>割合(%)</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>			H28	H29	H30	単位自主防災隊組織率	組織数	191	192	192	割合(%)	100	100	100	避難所運営協議会組織率	組織数	30	30	30	割合(%)	100	100	100	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構成世帯が少ないなど、運営上の課題を有する単位自主防災隊について、防災資機材の充実や自主的な訓練の実施、他団体との連携を促進する必要がある。</li> <li>・大規模災害に備え、各地区の防災組織と区役所が連携して訓練を実施するなど、区民と区役所が一体となった防災対策を進める必要がある。</li> <li>・自助・共助の取組の重要性などについて、区民の理解を更に深めながら、地域全体の防災力の向上と自発的な防災対策の促進に取り組む必要がある。</li> </ul>														
		H28	H29	H30																																			
単位自主防災隊組織率	組織数	191	192	192																																			
	割合(%)	100	100	100																																			
避難所運営協議会組織率	組織数	30	30	30																																			
	割合(%)	100	100	100																																			
6	<p><b>【空家】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適正に管理されていない空家等について、地域住民から、部材の脱落・飛散や草木の繁茂、動物の出入りなど、不安の声が寄せられる件数が増加している。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央区内の空家台帳登録件数</td> <td>62</td> <td>105</td> <td>194</td> </tr> <tr> <td>うち主訴解決済み件数</td> <td>24</td> <td>61</td> <td>117</td> </tr> </tbody> </table>			H28	H29	H30	中央区内の空家台帳登録件数	62	105	194	うち主訴解決済み件数	24	61	117	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理状態が不適切な空家となる前に、住んでいる時から住居の適正管理に対する意識を高めるとともに、地域の人々が地域の空家に関心を持ってもらえるよう意識啓発を進める必要がある。</li> <li>・住環境の見守りや空家の利活用など、地域の活動に対して、連携・協働して取り組む必要がある。</li> </ul>																								
		H28	H29	H30																																			
中央区内の空家台帳登録件数	62	105	194																																				
うち主訴解決済み件数	24	61	117																																				
7	<p><b>【商店街振興】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街を利用する顧客の減少や、空き店舗の増加、また、商店会への加入率低下など、商店会の存続が厳しい状況である。</li> <li>・商店街が中心となった地域イベントなど、地域活性化に向けた活動が進められている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街の活性化を図るため、賑わいのある魅力的な商店街づくりに向けた取組に対する支援と様々な媒体を活用した情報発信が必要である。</li> <li>・マイナンバーカードさがみはらポイントの導入支援や商店街の振興に向けた地域との連携を支援する必要がある。</li> </ul>																																					
8	<p><b>【行政サービス】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民により身近な区役所で、利便性が高い行政サービスの提供が求められる一方で、効率的な行政運営も求められている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区民の利便性向上と区民ニーズに対応した行政サービスの提供体制の検討を進める必要がある。</li> <li>・地域課題の解決に向けた、本庁関係部局との連携体制について検討を進める必要がある。</li> </ul>																																					

前年度重点目標の評価

No.	事務事業名	指標・目標	実績・評価等
	事務事業の概要		
1. 地域に関心を持ち、愛着を感じながら暮らせるまちづくりを進めます。			
1	<p>区の魅力発信事業 【区の情報発信事業】</p>	<p>区内で開催するイベントや身近な話題を定期的に情報発信する。 中央区フォトニュース 4回/月平均(前年度実績7.25回/月平均) 内容の充実を図る。 中央区ニュースレターの発行 6回/年(前年度実績4回/年) インスタグラムの運用 フォロー1,500人(前年度実績約700人) 閲覧数150,000件(前年度実績約100,000件) 情報発信していくための区内の様々な情報の収集、蓄積を進める。</p>	<p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区からの情報発信手法として、フォトニュースやInstagramの運用を行った。 フォトニュース 4.8回/月平均 ニュースレターの発行 1回/年 Instagramの運用 フォロー959人 閲覧数 102,457人 Facebookの運用 9.75回/月平均</li> <li>新たな情報発信をするための環境整備として、デジタルサイネージを3か所のまちづくりセンターへ設置した。</li> </ul>
	<p>区民間の一体感を育み、区への愛着や誇りなどの意識の醸成を図るため、人物、郷土、文化など区民に身近な魅力を発信します。</p>		<p>評価</p> <p>地域のイベントや身近な話題、魅力スポットの情報を、SNSを活用して効果的に情報発信し、タイムリーに更新をすることが重要である。</p>
2	<p>区の魅力発信事業 【区の魅力づくり事業】</p>	<p>模総合補給廠の返還地でのイベントや2020オリンピック・パラリンピックの事前キャンプコラボレーション企画により、区民を交えた魅力発信の取組を進める。</p>	<p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相模総合補給廠返還地イベントについては、検討を進めてきたが、実施には至らなかった。</li> <li>テストキャンプのブラジル代表水泳チームへのおもてなし企画(オリジナル必勝だるまの作成、ウエルカムボードの設置など)を実施した。</li> <li>ホームタウンチーム(SC相模原)との協働事業である「区民デー」において、区のPR活動等を行った。</li> </ul>
	<p>区の魅力を創造し、区内外に情報発信する全国規模のイベントや区制10周年に向けた事業の検討に着手します。</p>		<p>評価</p> <p>オリンピック・パラリンピックや身近な地域での事業などの機会をとらえ、区の魅力を高めるとともに、区の一体感や区民意識の醸成を図る必要がある。</p>
3	<p>地域振興・地域政策の推進強化</p>	<p>住民の地域への関心が高まり、活動の担い手の増加や役員等の負担の軽減につながるような、先進的な取組の調査・研究を行い、モデル地区を選定し実施する。</p>	<p>実績</p> <p>区内各地区で実施している地域活動の取組などを把握するため、取組事例の情報収集を行った。</p>
	<p>少子高齢化、人口減少などの予測される社会情勢の変化に対応できるよう、これまでの形にとらわれない負担感の少ない地域の取組を検討・支援します。</p>		<p>評価</p> <p>各地域の特色ある事業を他の地域の取組の参考となるよう情報提供していく必要がある。</p>
2. 身近な住民同士が地域を支えあう、安全で安心なまちづくりを進めます。			
1	<p>中央区みらい協働プロジェクトの推進</p>	<p>「愛着を高める」取組として、「区民がさくら色でつながる日」を設定し、中央区の歌に合わせて創作された「さくら体操」の計画的な普及を促進する。 「担い手を増やす」取組として、地域活動への親しみを醸成し、参加に向けたハードルを下げ、参加を後押しする「ぶらさんぼ」を実施する。</p>	<p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「愛着を高める」取組のうち、さくら体操の普及については各種イベントでの紹介、DVDの貸出、体験講習会などを実施した。新たな取組として、誰もが楽しめて、「中央区」を意識できる「食のレシピ」を製作した。</li> <li>「担い手を増やす」取組では、上溝地区とその周辺地区をフィールドに「ぶらさんぼ」を実施し、歴史や文化などをテーマに区内の特徴的なスポットをめぐり、その場所をよく知る地域の人との交流を行った。</li> <li>「広報宣伝部」では、桜まつりをはじめ、区内で開催された9のイベントでボーイズによる広報活動を行ったほか、中央区の魅力発信を行う動画を作成した。</li> </ul>
	<p>区が区民との協働により解決したい重要課題のうち2つ(「愛着を高める」、「担い手を増やす」)について、区内で活躍する個人・団体と連携し、区民とともに具体的事業を検討・実施します。</p>		<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各取組において、区民との協働による事業を進めてきたので、これまでにない事業の実施が可能になった。</li> <li>取組を通じて、人と人がつながる機会を提供したことは、地域活動への関心を広げる良いきっかけとなった。</li> </ul>

No.	事務事業名	指標・目標	実績・評価等	
	事務事業の概要			
2	自治会加入の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治会加入促進が効果的かつ効率的に行えるよう、加入を呼びかける際のノウハウをまとめた対応例などを作成し、定型化を進める。</li> <li>新任自治会長に自治会活動の有用性を更に理解してもらうための集合研修を行う。</li> <li>中央区の特性を踏まえ、不動産関係団体との連携に基づくマンション等の集合住宅へのアプローチなどを強める。</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノウハウをまとめた対応例の作成に着手できなかった。</li> <li>中央区内で行われるマンション等の開発行為を対象に、開発事業事前届に記載された「区域の所在」、「予定建築物等の用途、戸数等」を毎月調べ、該当する地区自治会連合会及び単位の自治会へ提供した。</li> </ul>
	各地区自治会が取り組む自治会加入促進事業の支援を強化します。		評価	集合住宅の開発行為に関する情報をいち早く提供したが、自治会への加入に繋がるよう、早期に加入促進マニュアルを整備する必要がある。
3	地域防災活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係団体と連携したキャンペーンを実施するなど、区民の防災意識の普及を図る。</li> <li>初動対応の重要性を理解し、単位自主防災隊の防災訓練の実施、内容の充実、家庭内備蓄を促進する。</li> <li>区本部、現地対策班、避難所運営協議会、地区連合自主防災隊の連携による訓練の充実を図る。</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域情報紙やラジオ等を活用した防災意識の普及啓発活動に取り組んだ。</li> <li>アンケート結果を踏まえた単位自主防災隊の課題整理、対策検討、標準的装備品の整理を行った。</li> <li>地域における防災対策の検討や訓練実施にあたって、連携・協働して取り組んだ。</li> <li>光が丘地区において、地区連合自主防災隊などの防災組織と区役所との連携による情報伝達訓練を実施した。</li> </ul>
	大規模災害に備え、自助、共助の重要性について更に理解を深め、地域の防災力の向上に向けて、単位自主防災隊の訓練実施及び初動対応意識の向上を図ります。		評価	アンケート結果や地域との連携作業を通じて、自主防災隊が抱える課題を捉えることができた。これにより、区内の地域防災力向上に向けて計画的に取り組を進めることが可能となった。
4	防犯活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>特殊詐欺や自転車盗難について、地域団体、関係機関との連携や区版広報紙、地域情報紙、区ホームページ等により、防犯に関する更なる普及啓発を行う。</li> <li>キャンペーンの実施や分析結果に基づく対象を絞った啓発効果を高める取組を行う。</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>区版広報紙、地域情報紙、ラジオ等を活用した普及啓発活動に取り組んだ。</li> <li>敬老会などの地域イベントのほか、民生委員による「高齢者等戸別訪問」の際に、詐欺被害等への注意を直接呼びかけた。</li> <li>被害が多い地区において、振り込め詐欺防止キャンペーンを関係団体と連携して実施した。</li> </ul>
	被害が多く発生している特殊詐欺や自転車盗難について、警察や地域の団体等と連携した対策の検討や周知・啓発活動などに取り組めます。		評価	関係団体との連携により、様々な普及啓発活動を展開することができたが、犯罪発生状況を踏まえた効果的な対策の検討、実施も必要である。
5	自転車及び高齢者の交通事故の防止対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係団体と連携した周知・啓発活動を強化する。</li> <li>年齢層別の自転車事故発生件数では、高校生を含む15歳から19歳までの年齢層が他に比べて突出して多いことから、高校生を対象とする自転車マナーアップデーの実施など、効果的・効果的な啓発活動を実施する。</li> <li>高齢者の利用が多いスーパー等で、交通事故対策のキャンペーンを実施する。</li> <li>セーフティーリーダーのあり方の検討・実施</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>従来から実施する自転車マナーアップデーに加え、地域や関係団体と連携して、情報発信するなど周知・啓発活動に積極的に取り組んだ。</li> <li>高齢者の交通事故防止に向けて、運転適性検査等を活用した講習会を実施した。</li> <li>自転車条例の施行を踏まえた区民への周知・啓発活動に関係団体と連携して取り組んだ。</li> <li>セーフティーリーダーのあり方検討を進め、幼児・児童・保護者など、交通安全教育の裾野の拡大に向けて検討を進めた。</li> </ul>
	交通安全意識の高揚を図るため、警察や交通安全関係団体、地域との連携により、地域における交通安全啓発活動を推進します。 自転車条例施行に伴う交通ルールやマナーの向上や制度の周知・啓発活動を強化する。		評価	関係団体との連携により、様々な普及啓発活動を展開することができたが、年齢、場所等に応じたきめ細やかな活動を進める必要がある。
6	中央区安全・安心まちづくり推進協議会の設置	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種団体の視点での意見を反映し、区や地域の実情を踏まえた事業を実施する。</li> </ul>	実績	平成31年4月に協議会を設置し、地域の実情を踏まえた活動を展開することができた。
	交通安全・防犯に係る安全・安心まちづくり推進協議会を区役所ごとに設立し、区の実情にあった交通安全・防犯活動を推進します。		評価	構成団体が連携して安全・安心まちづくりに関する各種取組を実施することができたが、地域の重要課題に対する集中的な取組も必要である。

No.	事務事業名	指標・目標	実績・評価等	
	事務事業の概要			
3. 区民から信頼され、期待される区役所づくりを進めます。				
1	次期総合計画等の策定に向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>次期総合計画等の策定に向けて、まちづくり会議において地区の課題や対応方策について検討を行うための支援を行う。</li> <li>次期総合計画策定に合わせ、中央区の将来像や区役所と区民の協働によるまちづくりの指針となる計画の策定に向けた検討を行う。</li> </ul>	実績	まちづくり会議における意見交換に参加した。
	次期総合計画等の策定に向けて、まちづくり会議及び区民会議において、まちづくりの方向性について検討を行うための支援を行います。		評価	まちづくり会議において検討された、地区の課題やその対応方策が反映された報告書が作成された。区民会議において、その報告書の内容が計画に反映されるよう議論を進めることができた。
2	区役所のあり方の検討	区役所の現状について検証するとともに、区民に身近な役所として担う事務移管のあり方についての検討を行う。	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民局と3区役所での検討を行った。</li> <li>区と局の連絡体制について庁議に諮った。</li> <li>各区の政策担当者会議において地域福祉事務に係る地域政策担当の役割について意見交換した。</li> </ul>
	区民により身近な場所での行政サービスの提供や区民主体のまちづくりを進める観点から、区役所のあり方の検討を進めます。		評価	区の特性を踏まえたまちづくりを進めるための課題等の整理ができた。
3	窓口業務のサービスの向上	特に混雑するまちづくりセンターについて、繁忙期における待ち時間短縮についての検討を進める。	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>近隣大学の外国人留学生の転入処理を一部区民課にて実施</li> <li>近隣大学と事前に調整し外国人留学生の転入手続を計画的に区民課で対応した。</li> </ul>
	3月・4月の繁忙期に混雑する、区民課やまちづくりセンター窓口の待ち時間の短縮等を図るため、繁忙期における事務処理体制の検討を進め、待ち時間の短縮や翌日送りなどの解消に取り組みます。		評価	一定期間に住民異動が増加するため最寄りのまちづくりセンターに集中しないよう混雑緩和の対応策として転入者の分散が図られた。

No.	事務事業名	指標・目標
	事務事業の概要	目標達成により得られる成果
1. 地域に関心を持ち、愛着を感じながら暮らせるまちづくりを進めます。		
1	<p>区の魅力発信事業 【区の魅力づくり事業】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度に向けて、区制 10 周年記念事業の実施について、地域の意向も踏まえながら、実施内容等を検討する。</li> <li>・区の一体感や区民意識を醸成するイベントの検討や 2020 オリンピック・パラリンピックに係る機運醸成事業を実施する。</li> <li>・地域に愛着を持ち担い手を増やすことにつながる身近な地域での事業を検討、実施する。</li> <li>・区取組や魅力を、区内外の人が認知・共有できる。</li> <li>・区民の区への愛着心や連帯感を育むことにより、地域に誇りが持てるようになる。</li> </ul>
	<p>区の魅力を創造し、区内外に情報発信するイベントや区制 10 周年に向けた事業の検討及び身近な地域での事業実施に取り組みます。</p>	
2	<p>地域振興・地域政策の推進強化</p>	<p>区内外の地域振興・地域政策の参考となる事例を整理し、その内容の情報発信や情報提供を行うとともに、内容の理解を深めるための研修会や勉強会を開催する。</p> <p>地域の連帯感の醸成やコミュニティの活性化が図られ、安心して住み続けたいと思えるまちづくりを進めることが可能となる。</p>
	<p>少子高齢化、人口減少などの予測される社会情勢の変化に対応できるよう、これまでの形にとらわれない負担感の少ない地域の取組を検討・支援します。</p>	
2. 身近な住民同士が地域を支えあう、安全で安心なまちづくりを進めます。		
1	<p>自治会加入促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会加入促進が効果的かつ効率的に行えるよう、加入を呼びかける際のノウハウをまとめた対応例などを作成し、定型化を進める。</li> <li>・新任自治会長に自治会活動の有用性を更に理解してもらうための集合研修を行う。</li> <li>・中央区の特性を踏まえ、不動産関係団体との連携に基づくマンション等の集合住宅へのアプローチなどを強める。</li> <li>・自治会加入促進が効果的かつ効率的に推進される。</li> <li>・自治会加入者の増加により、地域の課題解決や活性化に取り組む担い手が増え、区や地域の特色を生かしたまちづくりが推進する。</li> </ul>
	<p>各地区自治会が取り組む自治会加入促進事業の支援を強化します。</p>	
2	<p>地域防災活動の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区民の防災意識の高揚を目的に、単位自主防災隊の構成員や地域住民を対象とした研修やイベントを開催する。</li> <li>・構成世帯が少ないなど、運営上の課題を有する単位自主防災隊について、防災資機材の充実や自主的な訓練の実施、他団体との連携方策について検討する。</li> <li>・各地区の防災組織と区役所の連携を強化する。</li> <li>・区民の防災意識の高揚が図られ、自発的な防災対策が促進する。</li> <li>・訓練の実施や関係する団体との連携により地域の防災力の向上が図られる。</li> <li>・各地区の防災組織と区役所の連携が強化される。</li> </ul>
	<p>大規模災害に備え、自助・共助の取組の重要性など、区民の防災意識の高揚を図るとともに、単位自主防災隊の初動対応力の向上や、防災資機材整備の支援等を通じて、地域の防災力の向上を図ります。</p>	
3	<p>防犯活動の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通じて、区版広報紙、地域情報紙、区ホームページ等による効果的な普及啓発を行うほか、犯罪発生状況を踏まえた対策の検討、実施を図る。</li> <li>・本人だけでなく、家族や地域など身近な人とともに、犯罪被害の防止に取り組む。</li> <li>・中央区安全・安心まちづくり推進協議会の構成団体が連携した、効果的かつ効率的な活動を展開する。</li> <li>・犯罪を未然に防止する対策を充実し、犯罪発生件数の減少につなげる。</li> </ul>
	<p>被害が多く発生している特殊詐欺や自転車盗難について、警察や地域の団体等と連携した対策の検討や周知・啓発活動などに取り組みます。</p>	
4	<p>自転車及び高齢者交通事故の防止対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・警察や関係団体、地域と連携し、年齢、場所等に応じたきめ細やかな活動を行うなど、効果的な啓発活動を進める。</li> <li>・敬老会などの地域イベントや高齢者の利用が多いスーパー等で、高齢者交通事故の防止キャンペーンを実施する。</li> <li>・家庭や地域などでの交通安全教育の普及促進に向けた取組を進める。</li> <li>・交通安全に関する意識向上が図られ、交通事故件数が減少する。</li> </ul>
	<p>警察や交通安全関係団体、地域との連携により、地域における交通安全啓発活動を推進するとともに、家庭や地域などでの交通安全教育の普及促進を図ります。</p>	

No.	事務事業名	指標・目標
	事務事業の概要	目標達成により得られる成果
3. 区民から信頼され、期待される区役所づくりを進めます。		
1	区役所のあり方検討	区役所の現状について検証するとともに、区民に身近な役所として担う事務移管のあり方についての検討を行う。
	区民により身近な場所での行政サービスの提供や区民主体のまちづくりを進める観点から、区役所のあり方の検討を進めます。	区民に身近な行政窓口として、日常生活に密着したサービスの提供が行える。
2	窓口サービスの向上	特に混雑するまちづくりセンターについて、繁忙期における待ち時間短縮についての検討を進める。
	3月・4月の繁忙期に混雑する、区民課やまちづくりセンター窓口の待ち時間の短縮等を図るため、繁忙期における事務処理体制の検討を進め、待ち時間の短縮や翌日送りなどの解消に取り組みます。	窓口の利便性の向上が図られる。
3	区別基本計画の策定	区民参加の取組で聴取した意見を反映した計画を策定する。
	「中央区区ビジョン」が令和元年度に計画期間が終了するため、新たな区の計画（区別基本計画）を策定します。	区民の意見が反映された計画が策定される。
4	多様な意見の区行政への反映	多様な意見の区行政への反映
	区民会議委員と若い世代の意見交換を行う場を作ります。	多様な意見や発想を区行政に活かす機会を作ると共に、若い世代が地域活動や行政に係る意識の啓発が図られる。

No.	主な取組	部名 / 課名	内容	事業費（千円）	総合戦略 設定事業
1. 地域に関心を持ち、愛着を感じながら暮らせるまちづくりを進めます。					
1	自治会集会所建設等補助事業	地域振興課	・すすきの自治会、若葉自治会の修繕工事に対する補助 ・横山地区複自治会の集会所用地・建物の取得並びに法人化に対する支援	5,000	
2	商店街環境整備事業補助金	地域振興課	商店街の環境整備を図るため、商店街団体が行う施設整備・共同駐車場・街路灯等の維持管理事業に対する補助	12,169	
3	商店街にぎわいづくり支援事業補助金	地域振興課	商店街の活性化を図るため、商店街が実施するソフト事業に対する補助	1,880	
4	地域活性化事業交付金	各まちづくりセンター	地域の活性化や課題解決のため区民が自主的に取り組む事業に対する交付金(各地区 2,500 千円)	22,500	
5	地域活性化イベント事業補助金	地域振興課・大野北まちづくりセンター	地域活性化イベントの支援(大野北銀河まつり、ペインティングパフォーマンスグランプリ)	2,227	
6	地域市民まつり等助成金	各まちづくりセンター	各地区で実施されるふるさとまつりに助成	1,650	
2. 身近かな住民同士が地域を支えあう、安全で安心なまちづくりを進めます。					
1	区ビジョン推進事業	区政策課 地域振興課	・区ビジョンを推進するための広報事業等 ・中央区みらい協働プロジェクトの推進	6,978	
2	自主防災組織活動の支援	地域振興課	・課題や対策について地域と認識を共有し、優先順位を付けて可能なものから支援策を実施 (初動対応の確立・訓練実施支援など) ・自主防災隊の標準的資機材の整備による自主防災力の均質化と補助金配分見直しの検討・実施	6,753	
3	防災及び減災にかかる資機材の整備	地域振興課	区本部、現地対策班、避難所等の運営に必要な物品の計画的な整備	1,501	
4	安全・安心まちづくり推進協議会補助金	地域振興課	安全・安心なまちづくりを推進することを目的とする中央区安全・安心まちづくり推進協議会に対する補助	5,764	
5	防犯灯維持管理費補助金	地域振興課	自治会管理の防犯灯の電気料及び管理費に対する補助	7,042	
6	防犯灯設置費補助金	地域振興課	・自治会による防犯灯の設置及び撤去・移設に対する補助 ・防犯灯の設置に関する協議	384	
7	空家対策の推進	地域振興課	・地域住民からの相談受付により、現地確認や所有者等を調査し、適正な管理を促す ・空家に対する地域の見守り活動への支援や連携強化	-	
8	路上喫煙及び落書き防止対策の推進	地域振興課	まちの美観などを損ねる路上喫煙と落書きに対する防止対策の推進	-	
3. 区民から信頼され、期待される区役所づくりを進めます。					
1	区民会議の運営	区政策課	・区のまちづくりについて話し合う区民会議を運営する ・中央区の基本計画案を策定する	2,277	
2	まちづくり会議の運営支援	各まちづくりセンター	各地域の地域力を高めるための「まちづくり会議」の運営を支援	450	
3	個人番号制度の運用	区民課	最適な事務処理手順の検討	-	
4	区版広報の発行・区のホームページの作成	区政策課	計画的な広報活動	-	
5	窓口の土曜開庁	区民課	・最適な事務処理手順の検討・統計に基づく窓口体制の見直し ・窓口対応人数の確保(統計による適正人数の検証)	-	
6	市民相談事業	区政策課	区役所における市民相談、法律相談、その他行政相談等の実施	42	
7	まちづくりセンター等の維持補修・管理	区政策課	修繕の緊急度に応じ、効果的な修繕を行う。	59,890	